



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.527 2019.8.27

日本共産党北区議員団

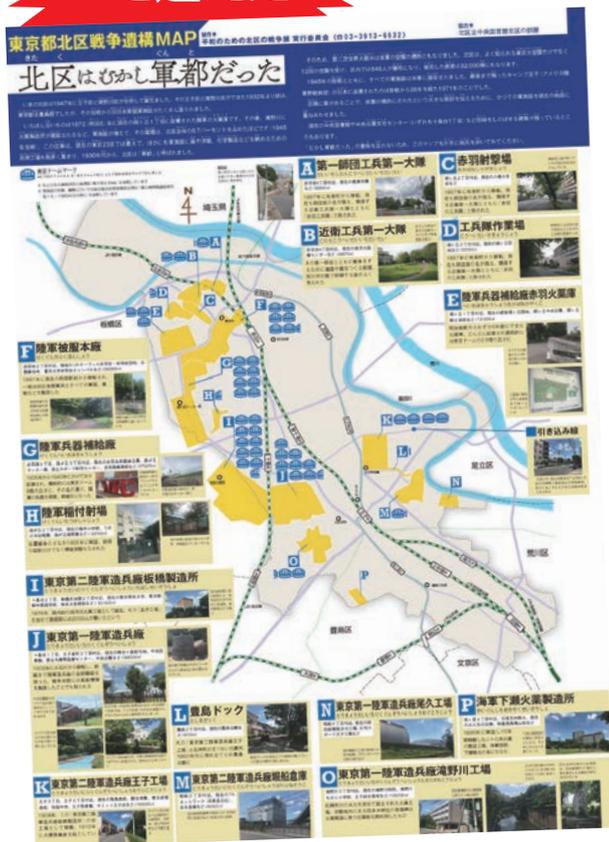
〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は **090-2156-3510**
お気軽に

25年目
を迎えた

平和のための北区の

戦争展



実行委員会が作製した東京都北区戦争遺構MAP



戦争展会場内の様子



日本軍「慰安婦」問題の展示

24日、25日の2日間、北とぴあ・地下展示ホールで、第25回を数える「平和のための北区の戦争展」が開かれ、昨年を大きく超える650人が会場を訪れました。

それぞれの展示も充実がはかられ、参加者には実行委員会作製の北区戦争遺構MAPが配られました。平和を願う団体・個人の共同の広がりを実感できる戦争展でした。(のの山けん)

暑さを吹き飛ばせ! 各地で夏の行事



岩淵町盆踊り

10日は八雲神社での盆踊り。新河岸川からのさわやかな風にも助けられ、みなさんと2時間、踊り通すことができました。(のの山けん)



赤羽納涼フェスタ

24、25日は赤羽の商店街が主催する納涼フェスタ。会場の赤羽小学校校庭に絶品料理が揃うグルメ対決は、赤羽ならではの。(のの山けん)



岩淵町花火大会

24日夜、新河岸川テニスコート先で花火大会。町会スタッフに見守られながら、子どもたちが彩鮮やかな花火を楽しみました。(のの山けん)

植民地支配への真摯な 反省を土台にしてこそ 解決の道は開かれる

深刻な日韓関係
の悪化について
志位委員長
が表明



日本共産党の志位和夫委員長は、26日の記者会見で、日韓関係の深刻な事態を深く憂慮しているとのべ、河野外務大臣が駐日韓国大使をメディアの前で「無礼」と面罵するなど、外交的礼儀を欠く態度が繰り返されたことを、恥ずべきことと指摘。さらに、関係悪化の根本的要因などについて、次のように述べました。

日韓関係の深刻な悪化の根本的要因としては、

安倍首相が、韓国の植民地化を進めた日露戦争を美化した2015年の「安倍談話」に象徴されるように、1995年の「村山談話」、1998年の小渕首相と金大中（キム・デジュン）大統領の「日韓パートナーシップ宣言」で明記された「植民地支配への反省」の立場を投げ捨てる態度をとり続けていることを、あげなければならない。

ことを強調しなくてはならない。

歴史を偽造し、他国を侮辱し、排外主義をおおるることによって、自らの延命をはかることは、政権をあくものもの態度として決して許されるものではない。それは北東アジアでの平和構築にとつてもきわめて有害である。こうした態度を根本からあらためることを強く求める。

G S O M I A（軍事情報包括保護協定）破棄に

ついては、協定そのものに反対を表明してきた。協定が解消されることで、北東アジア地域の平和と安定が危険にさらされるとは考えていない。

在日本大韓国民団・光復節中央記念式典で小池書記局長があいさつ

輸出管理優遇国 からの除外は 政経分離に反する禁じ手



光復節中央記念式典であいさつする小池晃書記局長

今年の8月15日も例年のように、都内で開かれた民団の光復節中央記念式典に参加しました。

日本共産党を代表してあいさつした小池晃書記局長は、日本政府が輸出管理の優遇対象から韓国を除外したことを「政経分離に反する禁じ手」と批判。両国政府が冷静な話し合いで解決策を見いだすよう求めました。さらに、元徴用工の問題では、被害者個人の請求権は残っているとの両国政府と最高裁の一致点を基礎に協力すれば、解決は可能だと提起。「未来志向の日韓関係に、対立も排外主義もいらない。歴史の教訓をしっかり踏まえ、心の通う善隣・友好をつくろう」と述べ、大きな拍手を受けました。（のの山けん）